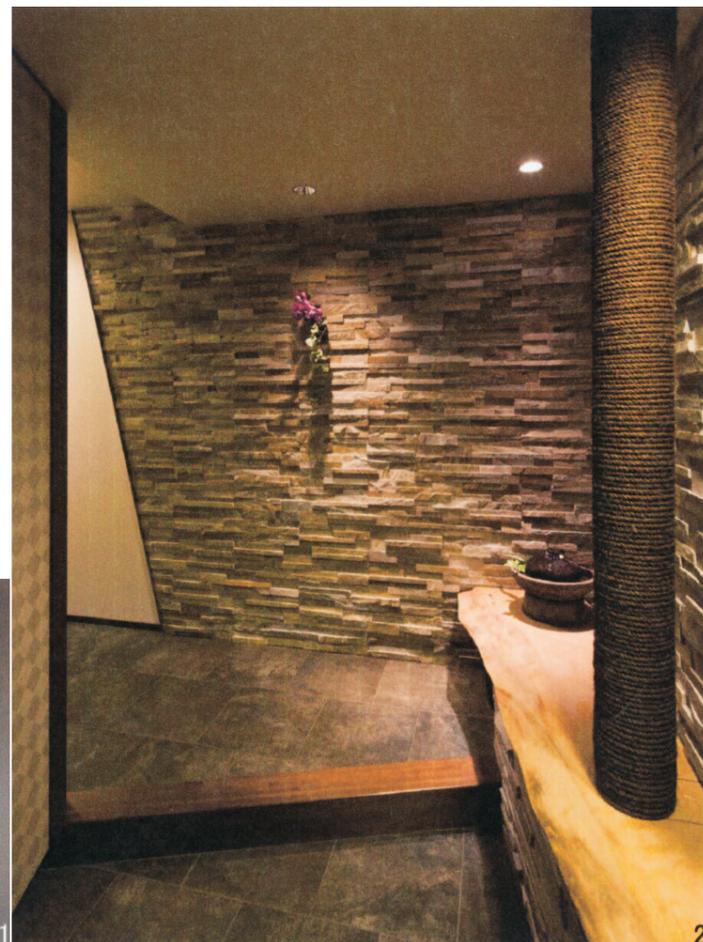


・リフォーム前 (A)



・リフォーム後 (1~8)



リフォームの動機/設計・施工の工夫点/施主の感想・満足度/住宅の価値を向上させた内容など

[動機] 自宅で仕事(ヒーリングサロン)をするライフスタイルに適応しつつ、ゆとりある空間にしたい。また、共同住宅特有の閉塞感をなくしたい。

[工夫] 経済合理性によって造られたマンションが置き去りにしてきた空間の質(素材の質感や陰影、シークエンスの展開、外部との関わり合い)を取り入れた計画を行った。

具体的には、圧迫感のあった玄関横のトイレを移動して水廻りをコンパクトにし、露出されたPS管を麻縄で巻き、無垢板の腰掛、腰壁飾り棚で人を迎える玄関を演出した。また、ゆとりを感じさせる手彫りのレリーフや欄干などを活用し空間に陰影をつけ、無垢の床材、月桃紙、竹格子、

竹の網代、石などの自然素材をシーン(内・外、隣接空間)を連続させるよう使い分けた。

[感想] 和風とアジアテイストが融合された空間が店としても住まいとしても心地良い。また、隣接境内の環境とバルコニーの緑が連続する開放感が素晴らしい。

[住宅の価値] 職住が一体化していた町家の住まい方(パブリックとプライベートの分離と融合、動線と視線の制御、外部との関わり合い)を共同住宅において実現し、利便性ではなく心に訴えかける経験を大切にしたい。

性能向上の特性

- ・耐久性
- ・バリアフリー性能
- ・職住一体型の居住性

特に配慮した事項

中古マンション特有の経年劣化した内装・設備を更新するとともに、人の手技や自然素材の温もりを感じることができる、職住一体型の快適な住環境を得ることを目指した。

データ

所在地	京都府京都市	築後年数	20年	施工期間	60 日間
該当工事面積	75.70 m <sup>2</sup> /総工事床面積 75.70 m <sup>2</sup>	該当部分工事費	820 万円/総工事費 820 万円		
居住者構成	15歳以上65歳未満: 1 人/65歳以上:	人/15歳未満:	人/ペット:		
設計会社	プリアデザイン一級建築士事務所	担当者	岡本 一真、高取 愛子		
施工会社	(株) Arcc	担当者	濱 貴幸		

リフォーム前

リフォーム後

